

今年一年の願いを込めて―。

町内各地で年越し・初もうで



開運を願い多くの人を訪れた金持神社

年が明け、今年一年の無病息災などを願い、町内各地の神社で初もうでに出かける人の姿が見られました。

毎年多くの参拝者が訪れる金持神社では、12月31日（大みそか）の深夜から、町内をはじめ県内外から参拝者が訪れました。

金持神社の元旦から1月3日にかけての人数は約17,400人。多くの人でにぎわい、参拝者は家族の無病息災や金運・開運成就など、さまざまな願いごとをしていました。札所では、スタッフらが「良い年になりますように」と、温かい言葉をかける様子が見られました。

息のあつた演奏・合唱を披露

日野のまち つながりコンサート



クリスマスの衣装を身に着け合唱

12月9日、町文化センターで、「日野のまち つながりコンサート」が開かれました。

普段さまざまな場所で活動している合唱団などが集まりコンサートを行うことで、お互いのつながりを深めようと、毎年日野高校が主催しています。

当日は、生徒や教員が合唱や演奏を披露したほか、地域住民も参加し、クリスマスソング「サンタが町にやってきた」「ジングルベル」などを合唱。会場からは大きな拍手と歓声が送られていました。

合格祈願！絵馬に込められた思い

セルプひのが絵馬を寄贈



合格祈願の思いがこめられた絵馬

高校受験を控える学生に、無事志望校に合格してほしいと、12月19日、セルプひの（梅林日登美所長）が絵馬を送りました。

絵馬は、同施設の職員と利用者の手づくりで、生徒らの合格祈願と、夢に向かって羽ばたいてほしいという思いを込めて、「大願成就」と大きく書かれています。

日野学園で行われた贈呈式では、9年生代表の松尾翔さんと緒形織恵さんが絵馬を受け取り、「高校受験に向けてがんばっていきたいです」と、意気込みを語りました。

本格的な雪のシーズンに備え

菅福地区自主防災除雪隊結団式



地域のためにとやる気を見せる除雪隊

12月18日、J R上菅駅前で、菅福地区自主防災除雪隊結団式が行われました。

菅福地区の除雪隊は、自力での除雪が困難な世帯の不安を解消し、安心して春を迎えてもらおうと、2014年から活動を行っています。

この日は、除雪隊のメンバーである菅福地区の民生委員や地域おこし協力隊、ボランティアなど10人が集合。除雪地域の確認などを行い、「互助の精神で、安心安全な地域づくりに貢献したい」と、決意を新たにしました。



高齢者叙勲 受章



【旭日単光章】（地方自治功労）

だ て たかみつ

元日野町議会議員 **伊達 隆光** さん（中菅）

高齢者叙勲は、88歳の誕生日に合わせて、国家または公共、社会諸分野における業績を総合的な見地から表彰するものです。

11月1日、伊達隆光さん（中菅）が旭日単光章を受章しました。12月11日には、町役場で叙勲伝達式が行われ、埴田町長から勲章と勲記が手渡されました。



小説にちなんだ曲が披露されたミニライブ

12月3日、山村開発センターで、「お茶しながらの『長江さん』談義&ミニライブ（小説『生田長江』を出版する会主催）」が開かれました。これは、日野町出身の文学者生田長江を題材にした小説『火口に立つ。』の刊行に向け、機運を高めようと開催されたものです。同小説の作者、松本薫さんによる講演や、まるやまかよこさんによるミニライブが行われました。松本さんは講演のなかで、「小説で現代にのみがえらせたいと思いがながら執筆した」と語りました。

生田長江ってどんな人？
お茶しながらの『長江さん』談義&ミニライブ

集落支援員 だより

SASAKI RYOUMEI 佐々木 良明

担当地区：菅福



12月18日、「菅福地区自主防災除雪隊結団式」を行いました。

安心して住める地域づくりの一環で、平成26年に結成された菅福除雪隊も、今年で9年目を迎えます。上菅駅前に並んだ8台の除雪機を前に小谷隊長の掛け声よろしく勇ましく氣勢を上げた後、新たに加わった若い隊員2人が除雪機の操作を学びました。



今年も、上菅駅前広場、412社におよぶ駅前の歩道、雪かきが困難な高齢者の家々を12人の隊員で受け持ちます。軽トラックに除雪機を積んで高齢者の家をまわり、道すがらスコップで難儀をされている人を見かけたら、車を止めて除雪機をおろして手伝うそうです。頭が下がる思いです。

1年の締めくくり 黒坂大歳の市



迎春準備の買い物で駅前がにぎわう

12月24日、JR黒坂駅前周辺で、黒坂大歳の市（黒坂フェスタの会主催）が開かれました。

今年で8回目となる同イベント。当日は、手作りの正月飾りや採れたての新鮮野菜などが販売されたほか、キッチンカーも立ち並び、多くの買い物客でにぎわいました。

